

# Ciscoワイヤレス LAN コントローラの多重脆弱点

<b>Critical</b>	アドバイザーID : cisco-sa-20090204-wlc	<a href="#">CVE-2009-0059</a>
	初公開日 : 2009-02-04 16:00	<a href="#">CVE-2009-0058</a>
	バージョン 1.3 : Final	<a href="#">CVE-2009-0062</a>
	CVSSスコア : <a href="#">9.0</a>	<a href="#">CVE-2009-0061</a>
	回避策 : <a href="#">Yes</a>	
	Cisco バグ ID :	

日本語による情報は、英語による原文の非公式な翻訳であり、英語原文との間で内容の齟齬がある場合には、英語原文が優先します。

## 概要

多重脆弱点は Ciscoワイヤレス LAN コントローラ ( WLCs )、Cisco Catalyst 6500 ワイヤレス サービス モジュール ( WiSMs )、および Cisco Catalyst 3750 統合ワイヤレス LAN コントローラにあります。この Security Advisory は次の脆弱性の詳細を概説します:

- サービス拒否の脆弱性 ( 3 の合計 )
- 特権 拡大脆弱性

これらの脆弱性は相互に関連していません。

シスコはこれらの脆弱性に対処するソフトウェア アップデートを提供しています。

これらの脆弱性のために利用可能な回避策がありません。

このアドバイザーは <http://tools.cisco.com/security/center/content/CiscoSecurityAdvisory/cisco-sa-20090204-wlc> で掲示されます。

## 該当製品

## 修正済みソフトウェア

次の製品およびソフトウェアバージョンは各脆弱性のために影響を受けています。

## サービス拒否の脆弱性

2 サービス拒否 ( DoS ) 脆弱性影響ソフトウェアバージョン 4.1 とそれ以降。すべての Cisco ワイヤレス LAN コントローラ ( WLC ) プラットフォームは影響を受けています。

第 3 DoS 脆弱性はソフトウェアバージョン 4.1 とそれ以降に影響を与えます。次のプラットフォームはこの脆弱性から影響を受けます:

- Cisco 4400 シリーズ ワイヤレス LAN コントローラ
  - Cisco Catalyst 6500 シリーズ/7600 シリーズ ワイヤレス サービス モジュール ( WiSM )
  - Cisco Catalyst 3750 シリーズ統合型ワイヤレス LAN コントローラ
- 注: Cisco ワイヤレス LAN コントローラ モジュールによってサポートされる on Cisco 2800 および 3800 シリーズ 統合サービス ルータは脆弱ではありません。Cisco 2000 および 2100 シリーズ ワイヤレス LAN コントローラはまたこの脆弱性から影響を受けません。

## 特権 拡大脆弱性

WLC ソフトウェアバージョンだけ 4.2.173.0 この脆弱性から影響を受けます。

## ソフトウェアバージョンの判断

ある特定の環境で動作している WLC バージョンを判別するために、次のいずれかのメソッドを使用して下さい:

- Web インターフェイスで、**Monitor タブ**を選択し、左ペインの**要約**をクリックし、ソフトウェアバージョンに注意して下さい。
- コマンドラインインターフェイスから、型は **sysinfo** を示し、次の例に示すように**製品バージョンに、注意**します:

```
(Cisco Controller) >show sysinfo
```

```
Manufacturer's Name.. Cisco Systems Inc.  
Product Name..... Cisco Controller  
Product Version..... 5.1.151.0  
RTOS Version..... Linux-2.6.10_mvl401  
Bootloader Version... 4.0.207.0  
Build Type..... DATA + WPS  
<output suppressed>
```

WiSM を使用することが次の例で証明されたように、ソフトウェアバージョンに、注意する場合提示 **wism モジュール <module number> コントローラ**を Cisco Catalyst 6500 Series/7600 シリーズ スイッチの 1 つの **status** コマンド使用すれば:

```
Router#show wism mod 3 controller 1 status
```

```
WiSM Controller 1 in Slot 3  
Operational Status of the Controller  
: Oper-Up
```

Service VLAN  
: 192  
Service Port  
: 10  
Service Port Mac Address  
: 0011.92ff.8742  
Service IP Address  
: 192.168.10.1  
Management IP Address  
: 192.168.1.123  
Software Version  
: 5.1.151.0  
Port Channel Number  
: 288  
Allowed vlan list  
: 30,40  
Native VLAN ID  
: 40  
WCP Keep Alive Missed  
: 0

## 脆弱性を含んでいないことが確認された製品

他のシスコ製品においてこのアドバイザリの影響を受けるものは、現在確認されていません。

### 改訂履歴

リビジョン 1.3	2009-October-15	<a href="#">ソフトウェアバージョンおよび修正表の WLC リリース 3.2 についての追加された情報。</a>
リビジョン 1.2	2009-March-11	<a href="#">ソフトウェアバージョンおよび修正表の 5.0 および 5.2 リリースのための追加された 4.1M リリースおよび修正された情報。</a>
リビジョン 1.1	2009-February-11	追加 FIP 情報のアップデート。
リビジョン 1.0	2009-February-04	初回公開リリース

### 利用規約

本アドバイザリは無保証のものとしてご提供しており、いかなる種類の保証も示唆するものではありません。本アドバイザリの情報およびリンクの使用に関する責任の一切はそれらの使用者にあるものとします。また、シスコは本ドキュメントの内容を予告なしに変更したり、更新したりする権利を有します。

本アドバイザリの記述内容に関して情報配信の URL を省略し、単独の転載や意識を施した場合、当社が管理した情報とは見なされません。そうした情報は、事実誤認を引き起こしたり、重要な情報が欠落していたりする可能性があります。このドキュメントの情報は、シスコ製品のエンドユーザを対象としています。